

なごや市会だより

広報

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和4年(2022年)7月 第181号

5月臨時会特集号

5月臨時会は、5月19日から23日までの5日間にわたって開かれ、補正予算など市長提出案件5件についての審議のほか、正副議長選挙、常任委員会及び特別委員会の委員選任などを行い、市会の新しい構成が決まりました。

名古屋市会

名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶



議長に岩本たかひろ議員(自民)、副議長に金庭宜雄議員(公明)を選出

市民の皆様へ 正副議長就任に当たり



第97代名古屋市会議長
岩本 たかひろ
(緑区選出)



第105代名古屋市会副議長
金庭 宜雄
(守山区選出)

私たちは、このたびの5月臨時会において、第97代議長並びに第105代副議長に就任いたしました。歴史ある名古屋市会の議長並びに副議長への就任について、大変光栄に存じますとともに、その責任、使命の重大さを痛感しております。

さて、新型コロナウイルス感染症や国際情勢の変化による物価高など、本市を取り巻く状況は急激に変化しており、市民の皆様の生命や暮らしを守るための迅速な対応が強く求められております。また、本市においては、第20回アジア競技大会の開催やリニア中央新幹線の開業が控えており、このダブルインパクトを本市のさらなる発展につなげるためにも、国や県と密に連携し、未来につながる投資を積極的かつ戦略的に行っていくとともに、アフターコロナを見据え、名古屋の魅力を国内外に発信することが重要と考えております。さらに、市民の皆様が求める行政サービスを迅速

かつ正確に提供できるよう、遅れている行政のデジタル化も推進していかなければなりません。

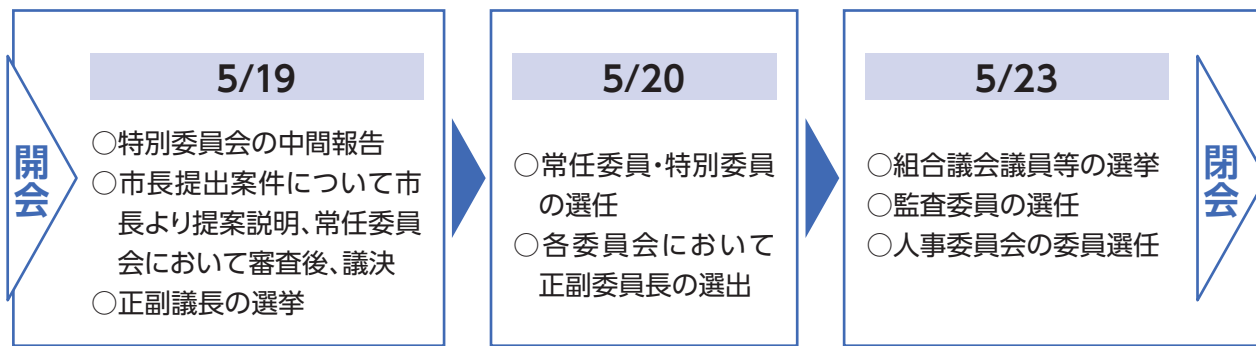
このような状況の中、私たち名古屋市会は、健全で自由闊達な議論により多様な意見を集約し、議会としてのチェック機能を適切に果たすことで、暮らしやすいまち名古屋、災害に強いまち名古屋の実現に努めるとともに、社会情勢の変化に応じたデジタル化の取り組みを進めてまいりたいと考えております。

そのためにも、議長・副議長として、活発な議論が行える土壌づくりに取り組むとともに、円滑な議会運営に努め、市民の皆様により身近で信頼していただける名古屋市会の構築のために精励してまいります。

市民の皆様におかれましては、より一層のご理解とご協力を心からお願いいたしまして、ごあいさつとさせていただきます。

5月臨時会の概要について

5月臨時会の日程(概要)



正副議長選挙の結果

正副議長選挙の結果は次のとおりです。
(◎が当選議員)

- 議長選挙の結果
…◎岩本たかひろ議員(自民) 50票
浅井康正議員(減税) 12票
※無効投票4票
- 副議長選挙の結果
…◎金庭宜雄議員(公明) 50票
鹿島としあき議員(減税) 12票
※無効投票4票

新型コロナウイルス感染症への対応に関する補正予算を可決

■新型コロナウイルス感染症への対応に関する補正予算1件について、全会一致により原案どおり可決しました。
補正予算の主な内容は、以下のとおりです。

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業……………53億3,150万円
3回目の接種を終えた60歳以上の方や18歳以上で基礎疾患を有する方等を対象とした4回目の接種を実施
- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金の支給……………18億8,200万円
令和4年度から新たに住民税が非課税となった世帯に対し、1世帯当たり10万円を支給
- 子育て世帯生活支援特別給付金の支給……………28億1,800万円
低所得の子育て世帯の支援として、児童扶養手当受給世帯や住民税非課税世帯等に、児童1人につき5万円を支給



※補正予算以外の議案の賛否と結果については、4面をご覧ください。📄 4面へ

会派の略称説明

自民 自由民主党名古屋市会議員団
共産 日本共産党名古屋市会議員団

民主 名古屋民主市会議員団
未来 名古屋未来

減税 減税日本ナゴヤ

公明 公明党名古屋市会議員団

発行／名古屋市会 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 TEL 972-2094 FAX 972-4100

発行日／令和4年7月1日

編集／名古屋市会編集委員会〔編集委員長：小出昭司議員(自民) 編集委員：うえぞの晋介議員(民主)、大村光子議員(減税)、田辺雄一議員(公明)、さいとう愛子議員(共産)〕

本号は5月末日現在の編集です。(ただし、3面の一部事務組合議会の役職は除く。)